

T・H 保険通信

○発行元○

株式会社T・H保険コンサルタント
大阪府中央区
南船場2-11-12-8F
TEL06(6120)2405
FAX06(6120)2412

新年明けましておめでとうございます!

今年も希望に満ち溢れた新年を迎えられたことと存じ上げます!

昨年弊社のお客様から多数、事故の当事者になってしまわれた方、病気を患ってしまった方がおられました。
お車の事故に関しては、常時「かもしれない運転」を心がける、夜道を歩く際は車のヘッドライトを利用した反射材グッズ等を身につけるなどして自身にも事故が起りうることを想定し、未然に防ぐ努力をしなければなりません。また、病気の際はどうしてもドクター任せになりがちです。
ですが、現在は治療に対して地域格差・病院格差が出てきているのが現状です。

皆様は、放射線専門医・抗がん剤専門医がどれ位いるかご存知でしょうか? 全国での総医師人数は、30万人超が確認されましたが、抗がん剤専門医が2015年7月22日付けで1032名、放射線治療認定医が平成26年9月1日付けで1096名のため、お住いの地域の病院に1名も上記の専門医がいない可能性がございます。

つまりもしも自分自身が患者になった時にご自身で自分の病気に最適な医療機関を探し出す事が、困難となり得る場合もございます。

セカンド・オピニオン

そうした実態の影響を受け昨年、弊社で取り扱う保険会社で、無料でよりよい治療を望めるサービスが登場致しました。内容は病状に合わせ、より高度な専門性が求められる場合、最適な専門医に予約完了までをお手伝いし、セカンドオピニオンを受けて頂くサービス、医師自身から高い評価を得た選ばれた約6100名の優秀な医師にセカンドオピニオンを受けて頂くサービスなど私自身も、大変魅力を感じるサービスとなっております。

そのため、今現在ご加入の分ではご対応出来ない保険会社や商品もあるため、年始から順に弊社のスタッフが声をかけさせて頂くと存じます。その際は、少し話を聞いて頂けますと幸いです。



シニアマネージャー 山尾 宏

とはかい離された中での会話のため、人生についていい勉強をさせて頂きました。逆に歌唱に関しては、此方がアドバイスをさせて頂いたり、プライベートでも飲みに行くお誘いもあり交友の幅も広がりました。

本番は、12月6日に緊張感の漂う大阪城ホールで渡裕氏の指揮により「一万人」が一つの作品を完成させました。終了直後は周りの人々と硬い握手や、抱擁。この達成感を味わう為に「しんどい練習も頑張ったんだ」と感じる事が出来た一瞬でした。今回初めて参加された方も多く、皆さん今年も絶対参加したいと熱望されておりました。

私も最初の一步踏み出すのに数年は躊躇しましたが、年齢に関係なく楽しめる催しものなので是非、お客様の中心でご興味のある方がおられましたらチャレンジしてみてください。
ストレス発散出来ますよ!



皆様 新年明けましておめでとうございます。
旧年中はお世話になりました。今まで以上にお客様のお役に立てます様、精一杯頑張らせて頂く所存ですので本年も宜しくお願い致します。

さて、私の近況ですが、昨年末も数少ない趣味の一つであります年末の風物詩「第33回一万人の第九」の合唱に参加して完全燃焼いたしました。8月の猛暑日よりレッスン場に通い、あつという間の4ヶ月でした。今回が3回目の参加のため、ドイツ語の歌詞にも幾分か慣れ、歌唱にチカラを注げるようになり、少しは上達の手応えを感じ始めました。最近では昔、合唱をやっておられたお客様からも色々とお声掛けも頂き嬉しきがきりです。

よく「参加するにはどうすれば?」というお声を頂きます。実は、抽選で当選しないと参加出来ないシステムとなっております。参加されたい方は告知が殆どなされていないため、インターネットで「一万人のフロイデ倶楽部」と検索し会員登録して下さい。そうすれば5月に合唱団員募集の案内がメールにて参ります。そこで、応募手続きをして頂き7月初旬に抽選発表がございます。めでたく当選してレッスン場に通うのですが、3回以上休んでしまうと本番の「一万人の合唱団」には参加出来ない仕組みとなっております。私自身も、スケジュール調整でだいぶ苦労しましたが無事参加することが出来ました。

合唱メンバーは、下は6歳から上は96歳まで90歳もの差がございました。期間中は毎回の事ながら同じ目標を持った見ず知らずの方と、4ヶ月の間に交流を深められ有意義なものでした。普段あまりご縁の無い、大病院の院長先生や大企業の役員さん大学の教授など仕事



今年の目標

さて話は打って変わりますが、私は毎年新しい年を迎える度に自身の新しい目標を掲げております。昨年掲げた目標は、体重を60キロ台にする! という目標でしたが、今年もたくさんのお客様とお付き合いさせて頂き、お陰様で多忙な毎日を送らせて頂いたため、つい後回しになり残念ながら達成する事が出来ませんでした。

体に付いた贅肉は、なかなか落とせません! 毎日欠かさず飲んでいるプリン体カットのビール2リットルが原因ですが、仕事終わりの自宅での1杯は格別なため、やはりビールは辞められませんが。そのため今年、1日1リットルに減らし、事務所付近のジムに通いながら体を鍛えなおそうと思っております。

と申しますのも、11月末のお昼休憩時に徹子の部屋をテレビで見えておると、西岡 徳間さんに対して、徹子さんが言われた「良い体形されていますね!」の返答が「だってししやも見たいな体みつもなないでしよ!」でした。ふと、自分を鏡で見るとししやも状態です。今年46歳の体に鞭うち、腹が少しでも割れるように努力して参ります。

皆様の中にも新たな目標を掲げられた方がおられれば一緒に目標に向かって頑張っていけると幸いです。

パパ富嶋の 家族大好き

この秋に行われた長女の小学校の運動会ですが、なんと娘が応援団長を勤めました。私自身女の子が応援団長をしているのは初めて見ましたが、大きな声で声が枯れるまで一生懸命応援しておりました。競技の部も応援の部でも優勝する事が出来た娘が凄く喜んでいたので、娘の成長が実感出来、非常に喜ばしかったです。

子供が大きくなればなるほど私が老いていくため、私も子供にいつまでも負けないように体を鍛えて心も体も若返りするように頑張っています。

アンテナ通信 VOL. 11



〒554-0013
大阪府大阪市此花区梅香
1丁目17-20
TEL : 06-6463-7327
FAX:06-6463-7317
FREE : 0120-726-7317
Face book: juu 山田屋

juu山田屋

いつもお世話になっております。新しい年もよろしく願い申し上げます。2015年、どのような一年でしたでしょうか？私は小学校のPTA 役員をお引き受けして、小学校や地域の行事に沢山参加致しました。入学式、運動会、夏祭りなど、今まで気軽に参加してきた色々な行事に、本当に沢山の皆様のお力添えがあったことに気がつきました。子育ては家庭だけでしているのではなく、学校や地域に支えられているのだなとありがたく感じております。役員の活動も、次男の小学校生活もあと数ヶ月、親子で楽しみたいです。

2016年の始まり、皆様お元気で過ごしてですか？我が家の年始は、三世代総勢11人で集まりにぎやかに過ごします。元気に集まれることに感謝して、1年がはじまります。と申しますのも、7年前の冬に父が突然亡くなりまして、原因はお風呂場での「ヒートショック」でした。

「ヒートショック」…ご存知でしょうか？暖かいリビングから寒い脱衣場に移動して服を脱ぐと、ぶるぶると寒さを感じることはありません。そのとき体温を維持するために血管が収縮して血圧が急上昇します。その後、湯船につかると暖かく気持ちいいですよ。熱々のお湯を好む方もいますが、熱すぎるとその刺激によって血圧はさらに上昇し、体が温まるとたちまち血管が拡張して血圧は急下



営業担当
吉田 文

降します。急激な温度変化により血圧が急上昇、下降を繰り返して、体に悪い影響をもたらすことを「ヒートショック」といいます。

ヒートショックにより脳梗塞、脳出血、心筋梗塞や、意識が低下して溺れたり、入浴中に心肺停止に陥ってしまい、最悪は亡くなってしまうこともあります。年間1万人を超えている方がヒートショックで亡くなっており、特に高齢の方は注意が必要とされています。高血圧、糖尿病、動脈硬化の方も十分注意が必要です。また、お風呂場に限らず、温度差の激しい環境、例えば就寝中にお布団から出てお手洗いに行くときなども急激に寒くなり、ヒートショックが起こりやすいそうです。

大切な家族がヒートショックにならないために、できることから対策をお願いします。まずはおうちの中で温度差を減らす工夫をしましょう。脱衣場に簡易的な暖房器具を設置したり、入浴前に浴槽のふたを開けておき、お風呂場全体を暖めておき、浴槽にはザブンといきなり浸からず手足の先からゆっくりにお湯をかけてから、ゆっくりに浸かってください。お湯の温度も熱くなりすぎないように注意が必要です。

家族みんなで元気に寒い季節を乗り越えていきたいですね！



マイナンバーが運用開始を大々的に報じられている中で、この12月よりストレスチェックの義務化が始まりました。ストレスチェックは、営業所、支店、工場などの事業所単位で50人以上の規模で義務付けられました。職場でのストレス度を判断し「うつ」に代表されるメンタルヘルスの不調を未然に防ぐことが目的で、年1回、チェックシートなど質問票でストレス度を確認するというものです。ストレスが高いと判断された従業員に対しては医師による面接指導を行う必要があり、当然会社には必要とあれば高ストレスの原因となつていられるものを排除・軽減させることが求められます。職場でのストレスの感じ方は人によって様々です。ある調査では「仕事の内容」「会社の人間関係」がその原因のトップ2でした。漠然と「ストレスがひどい」といって悩むのではなく、メンタルヘルスの不調の重症化を考えると「長時間労働」と「各種ハラスメント」が主だった要因であることは常々言われております。責任感から自分の容量以上の仕事を抱え込んでしまい誰にも相談できず

に毎日遅くまで残業する。上司から度々越えた指導を繰り返され人間性を否定された。よくあるメンタルヘルスの不調へと繋がるパターンです。

あなたは大丈夫？

以前は努力義務とされていたこの制度、義務化に踏み切った背景には、それだけ不調を訴える人が増え続けているということでしょう。規模を限定したのはあくまでその運用能力を考慮したに過ぎず、発症率と規模は関係ないでしょう。むしろ中小規模の事業所の方が人間関係はより濃密になりストレスの原因になり得ます。職場内でメンタルヘルスの不調者を出すことは望ましいことではありません。本人は仕事をしたくても思うように仕事ができず、会社は賠償等のリスクを抱えます。また社内の人間は、不足分を補う余分な労力を提供しなくてはならなくなります。職場内では、ちょっとした環境の変化で大きく状況が変わってしまうことがよくあります。誰もがメンタルヘルスを害してしまう可能性または誰かのストレスの原因になってしまう可能性があるのです。それを考えながら、まずは隣の人のコミュニケーションの取り方を工夫してみたいかがでしょうか。



シニアマナージャー
谷口 精一

明けましておめでとうございます。 「♪ほな 行ってくるぞー！大・阪・城ー 今日己との戦いだー♪」と言う、「コブクロの42.195キロ」の歌に合わせて昨年念願の大坂マラソンを走りました。結果は目標としていた「サブ4（4時間切り）」を達成できず悔しい思いをしましたが、最終的には自己ベストを7分ほど更新して4時間17分02秒でゴールしました。ゴールした瞬間「感動・感謝」で涙が出そうになりました（日頃は涙に無縁ですが）。大坂マラソンに当選をして「サブ4」を目標にプランを立て、練習を始めて3日後頃から走った後に「真つ赤なトマトジュースのような血尿」が出始めるようになり、それ以降も血尿が6回程続いたため、検査するも原因が分からず、だんだん走るのが怖くなり、「サブ4達成プラン」を全く実行できませんでしたが、月間150キロだけは走り切ろうと早朝4時や、夜9時頃など時間の合間を縫って少しずつ練習を積み重ねていきました。そんな中、大阪マラソン直前には知人からマラソン用帽子やポーチを頂いたり、「応援するから絶対ここまで走って来いよ！」や「給水ポイントで水ぶっかけたるから這ってでも来い」や「姿見えてバテたら踊ったるわ」などの励ましをいただきました。沿道の応援もすごく、いつの間にかしんどいことを忘れ、皆に「感謝！感謝！」で



した。35キロ以降、私はこの「感謝」をお返ししたいと思うようになり沿道の方々と「タツチ」しながら自然と「(応援) ありがとうありがと」と叫んで走っておりました。途中しんどく、走りながら「マラソンなんて今日で絶対終わり、もう走るんやめる」と思っていました。今年1月「信太山ウルトラクロスカントリー20キロ」2月「世界遺産姫路城マラソン2016」を走ります！一寸「HENTAI」なんてしようかね？

ここで、話を少し戻しまして「血尿」を見たとき驚きと同時に「あれっ？俺ってどんな保険に入っていたかな？明日から仕事できなくなったら？？」って頭をよぎり早速自分の加入保険内容をすべて「書き出して」保障の抜け落ち・無駄が無いか再確認しました。皆さんも年に一度はご加入されている保障内容を確認されたら如何でしょうか？「ファイナンシャルプランナー」「年金アドバイザー」「住宅ローンアドバイザー」「大阪検定2級」の私谷口がご相談にのります。

一年間宜しくお願い申し上げます。



12月上旬に東 京海上社員の方を 交えた、忘年会 を開きました。その 際の写真です。 大変賑わい、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。



忘年会風景

ホームページへはこちらのQRコードから！



T・H保険コンサルタントのホームページはご覧頂いた事はございますか？

- ・保険商品のご案内・お客様の声
- ・スタッフ紹介・ブログ・お知らせ

などなどT・H保険を知って頂ける情報がございます。ので是非ご覧ください！



株式会社 T・H保険コンサルタント
〒542-0081
大阪市中央区南船場 2-11-12
アオヤマビル8階
TEL : 06(6120)2405 FAX : 06(6120)2412
ホームページ <http://www.th-hoken.co.jp/>